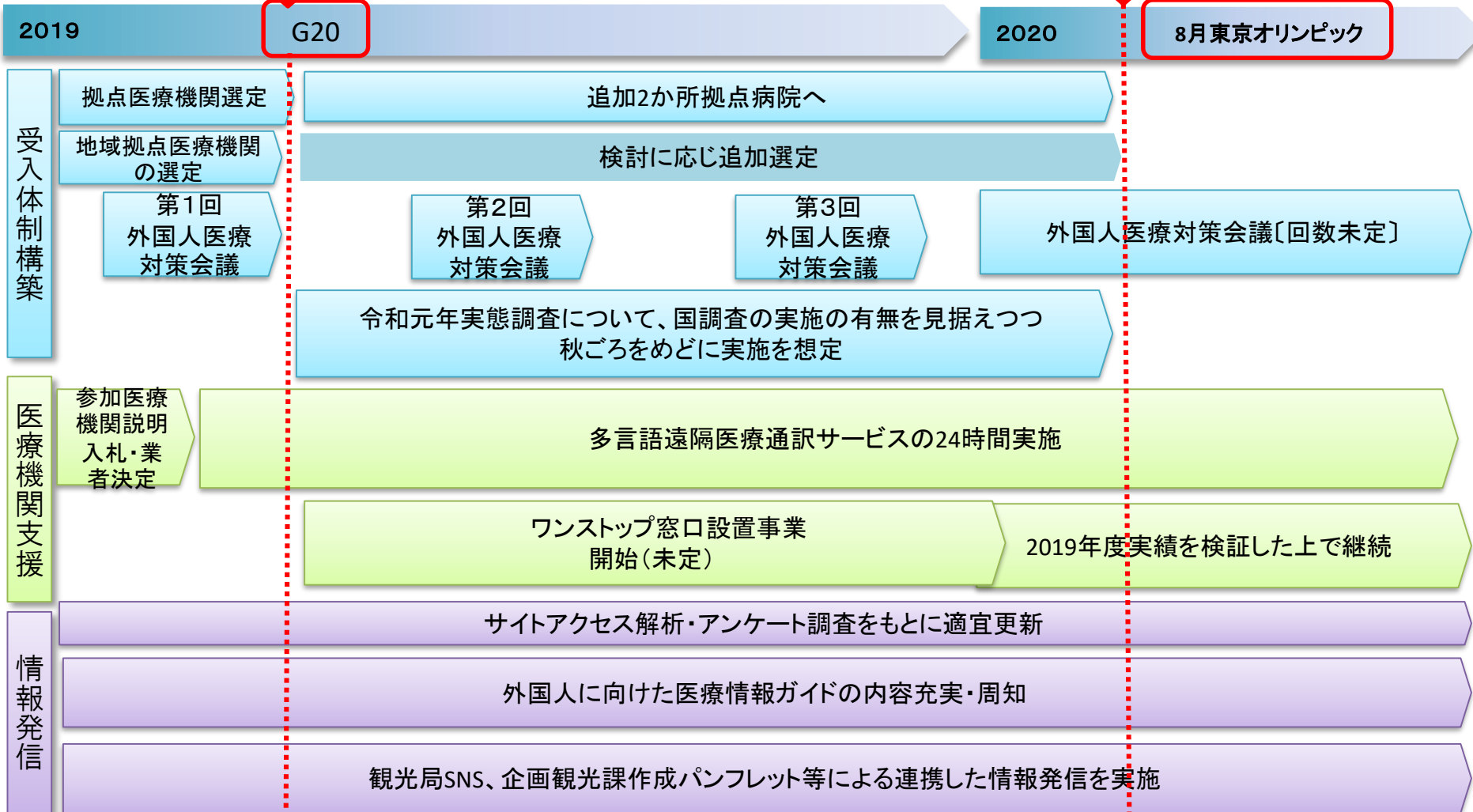


2020年に向けた外国人患者受入れ体制の構築スケジュール

資料5

2020年の東京オリンピック開催、2025年の大阪・関西万博開催が控えていることや、法改正により、外国人材の受入れ拡大が図られることから外国人が医療機関を受診する機会は、ますます増加すると考えられる。そのため、2か年計画で段階を追って外国人患者のための受入れ医療体制を構築。



2021年以降は、2024年IR誘致、2025年大阪万博に向け体制構築の第二フェーズとし、2019～2020年の取組状況、外国人患者受入の推移を検証した上で体制構築への取組みを検討する。